

オンライン開催「インフラ分野におけるDX－現在地を探る2023－」講演会



主 催： (一財) 災害科学研究所
後 援： (公社) 土木学会 本部、関西支部
(公社) 地盤工学会 関西支部、関東支部
(一社) 建設コンサルタンツ協会 本部、近畿支部
(一社) 日本建設業連合会 関西支部
(一社) 関西地質調査業協会、関東地質調査業協会
土木学会CPD3.0単位

(一財)災害科学研究所では、「AIの土木分野への応用」講習会(2018年11月 於大阪)、「AIのインフラ分野への応用」講習会(2019年9月 於東京・大阪)を開催し、インフラ分野におけるAIの基礎と具体例を学んで頂きました。さらに、「インフラ分野におけるDX－AI活用からDX推進へー」講演会(2021年11月 オンライン)、「インフラ分野におけるDX－変革に向けてー」講演会(2022年9月 オンライン)を開催し、DXの世界的な流れや実績・課題とインフラ分野における具体的なデジタル技術の活用と課題について認識して頂きました。

日本全体でデジタル化が急速に進むなか、企業におけるDXは実装フェーズに入っていると云えます。しかし同時に、「2025年の崖」の克服や、DXを推進する際にさまざまな課題を抱えている企業も少なくありません。いま、求められるのは他者との差別化より、情報の共有化を進め如何に速やかにDXを推進するかにかかっています。

今回の講演会では、インフラ分野のDXが、どの様に進められ、どのフェーズに達しているのかを、企画、測量、調査、設計、施工の各分野における講師を迎えて、実例をもとに講演頂き、DXの現在地を探ります。また、DXを進めることで見えてくる明日の姿を共有させて頂きます。たとえば、企画、測量、調査、設計、施工の一連の流れにおいて、それぞれが縦割りされている弊害を取り除く、いわば横糸の役割をDXが果たしてくれる新たな産業構造が見えて来るかもしれません。

本講演会を通じて、皆様にDXの現状を実例に沿って把握して頂くと共に、最適なDXを見つけ出して、速やかに実務に適用して頂ければ幸いです。皆様におかれましては、奮って参加して頂きますよう、お願い申し上げます。

記

□日 時： 2023年11月15日(水) 13:00～17:10

□会 場： オンライン(ZOOMウェビナー)

□定 員： 300名

□プログラム： 司会 災害科学研究所 研究員 林 健二
13:00-13:30 はじめに - DX時代の課題と対応 - 災害科学研究所 理事長 松井 保
13:35-14:10 「国土交通省におけるインフラDXの取り組みと今後の普及推進について」
国土交通省 近畿地方整備局企画部長 小島 優
14:15-14:50 「測量分野におけるDXの課題と現状－3次元データによるモデリングとモニタリング－」
国際航業(株) LBSセンシング事業部モニタリング部長 佐藤 涉
14:55-15:30 「地質調査分野におけるDXの課題と現状」
基礎地盤コンサルタンツ(株) 技術本部技術副本部長 尾高 潤一郎
15:35-15:40 休憩
15:40-16:15 「設計分野におけるDXの現状と課題」
(株)建設技術研究所 大阪本社上席技師長 中上 宗之
16:20-16:55 「施工現場におけるDX推進の現状と課題」
(株)大林組 本社土木本部先端技術推進室技術開発部長 元村 亜紀
17:00-17:10 おわりに - 今後の展望 - 災害科学研究所 研究員 坂上 敏彦

※ 講演時間、講師等は状況により変更となる場合があります。

■ テキスト：開催3日前頃に、入金確認できた方にダウンロードURLをメール配信します。

■ 参加費：4,000 円

■ 参加申込み：下記URLよりお申し込みください。申込締切り日 11月6日（月）

<https://forms.gle/GTUSZZY9BPW3AZuF8>

※個人情報は、当法人が実施・共催を行う事業・会合等の情報提供以外には使用いたしません。

■ 振込先：三菱UFJ銀行 中之島支店
普通1040798 一般財団法人 災害科学研究所
ザイ) サイガイカガクケンキュウシヨ

■ 問合せ先：（一財）災害科学研究所
E-mail：saiken@csi.or.jp TEL：06-6202-5602

■ 補 足

- ・ 開催中止の場合を除き、お振込み後の返金はいたしかねますので予めご了承ください。
- ・ 出席者の変更は可能です。
- ・ 動画のスクリーンショット・録音・録画・二次利用等は禁止いたします。

■ 土木学会認定 CPD プログラムの受講証明書についての留意事項

- ・ 参加申込み受付と同じ氏名で講演会当日に受講されたことを確認します。
- ・ 受講して得られた所見（学びや気付き）を 100 文字以上で主催者「災害科学研究所」へご提出いただく必要があります。所見の書式は自由です。
- ・ 土木学会以外の団体に受講証明書を提出する場合の方法等は提出団体先に事前にご確認ください。他団体が運営する CPD 制度に関する内容については回答いたし兼ねます。

以上